



！ご使用前に必ずお読みください

取扱説明書

ニューグリーンゼッター NSM-30型540S

(図 1)

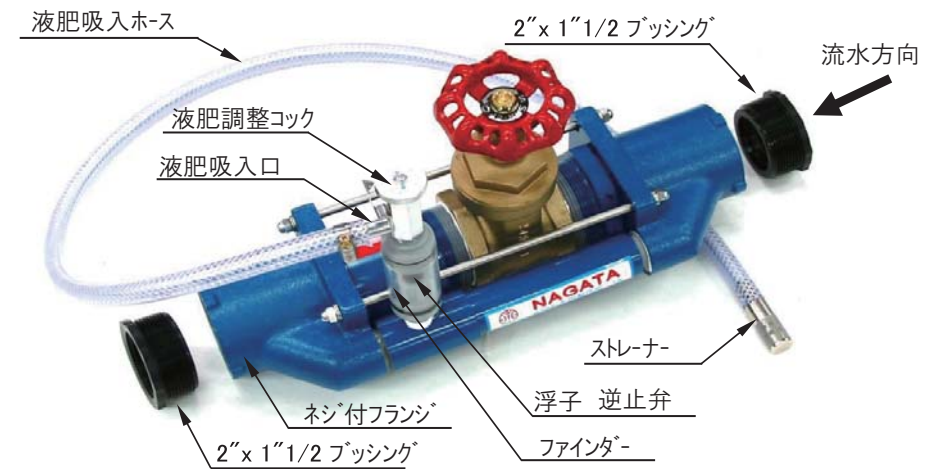
目盛 倍率 使用 水量	倍率早見表									
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
500 ℓ	3000	1750	1000	500	400	325	250	225	200	175
450 ℓ	2700	1575	900	450	360	293	225	203	180	158
400 ℓ	2400	1400	800	400	320	260	200	180	160	140
350 ℓ	2100	1225	700	350	280	228	175	158	140	123
300 ℓ	1800	1050	600	300	240	195	150	135	120	105
250 ℓ	1500	875	500	250	200	163	125	113	100	88
200 ℓ	1200	700	400	200	160	130	100	90	80	70
150 ℓ	900	525	300	150	120	98	75	68	60	53
100 ℓ	600	350	200	100	80	65	50	45	40	35
50 ℓ	300	175	100	50	40	33	25	23	20	18

自動液肥混入器
NSM - 30 型 540S
グリーンゼッター

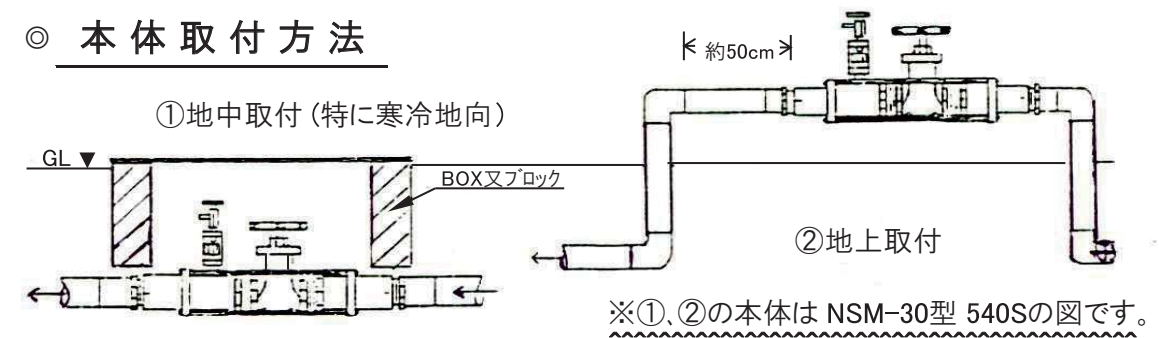
特徴

1. バイパス部が曲がらないため水圧損失が少ない。
2. コンパクト設計ですので、狭いところでも容易に設置できます。
3. 倍率表により簡単に希釈ができます。
4. 本体はスリースバルブ 50mmで生産し、2"×1"1/2でもご使用いただけますようブッシングを付属しています。

◎ 各種の名称



◎ 本体取付方法



スプレーノズルのパイオニア

株式会社永田製作所

〒555-0013 大阪府大阪市西淀川区千舟1丁目5-41
TEL. 06-6473-0835(代) FAX. 06-6472-6280
<http://www.nagataseisakusho.co.jp>

▪ **新設及既設管への取付け部**

- ① 地中取付：TS バルブソケット2ヶ（40,50φ）
- ② 地上取付：TS バルブソケット2ヶ（40,50φ）TS エルボ4ヶ（40,50φ）
※既設管に取付けの場合は（寒冷地は①か保温の必要有り）②の方式が簡単です。
- ③ 鉄管接続の場合はTSバルブソケットが鉄ニップルになりTS エルボは鉄エルボになりますが、2ヶ所以上取り外し用ユニオンソケット又はフランジを使用してください。
※できる丈温室（ハウス）の近くか又は室内に取り付けてください。

◎ **操作法（NSM-30型 540S）**

1. 混入器本体のバルブハンドルを全開にして下さい。
2. 自動灌水をするブロックのバルブ又は自動の場合は電磁弁を開いて灌水を開始してください。（ハウス内のバルブ又は電磁弁）
3. 灌水を続けながら下記の順に操作してください。
 - a. 液肥調整コックの目盛りをNo,3 位の位置に開いてください。（吸引ホースは液肥の中へ）
 - b. バルブハンドルを少しづつ締め込んで下さい。
※ そのとき吸引しない時はファインダーの中の浮子は上部にあり水が溜まっています。
 - c. そのまま動かしていくとファインダー内の浮子が下がり、上より液肥が落下して来ます。
この時液肥の吸引量が 500mℓ /min になる様にバルブを調節してください
4. 前記の操作が終わったら液肥調整コック目盛りを後記倍率の決め方を見ながら合わせて下さい。その水量と倍率早見表とで液肥調整コック目盛りを後記倍率の決め方を見ながら合わせてください。

注・ 以上で操作は完了ですが一度使用して液肥の使用量が多かったりした場合は液肥調整コックを多少の操作をしてください。

出来る丈液肥は薄めに使用してください。

◎ **倍率の決め方（倍率表の見方）**

- ① 初め自動灌水する時その一度に使用する量を計算してください。（参考を見て下さい。）
- ② 一度に使用する量が判ったら下の例の通りに合わせて下さい。

使用水量No. ↓ 倍率 →	1	～	3	～	～	10
250 ℓ	-----	-----	↑			
			500			

◎ **例**

使用水量 250 ℓ
希望倍率 500 倍 とすると

- 上の倍率早見表 250 ℓ の欄を右へ点線にそって倍率 500倍 又はその近い倍率と結んで、もし表のように No,3 であれば（図 1）の倍率目盛の 3 に調節コックを合わせて下さい。
- 500倍以上の場合は原液を 2倍又 3倍と薄めて下さい。

参考（水量は全て 1 分間単位です。 ℓ /min（1分間））

- 1, ノズル
 - プラスチック製 矢野セキスイ 約 1～2 ℓ、エコノズル約 3～5 ℓ
 - 鉑金製 ビーノズル 約 0.5～1.5 ℓ、シュウペリヤノズル約 3～6 ℓ
- 2, パイプ
 - 有孔パイプ 約 4 ～ 6 ℓ
 - 地下灌水 ヒゲパイプ 約 1.5 ～ 2 ℓ
 - メロナードリップパイプ 約 1 ～ 2.5 ℓ

※ 同時に散水する面積に対してノズルは何個ついているか、パイプは何本つながっているかを数えて上記の参考水量を掛けて下さい。

※ 正確に散水量を知りたい場合は容器にノズル 1個又はパイプの穴 1個からでる水を時計を見ながら 1分間取って下さい。その水を牛乳ビン（0.18 ℓ）コココーラ・ペプシコーラ等の空き缶（0.25 ℓ）又は目盛付容器で量を計りそれを一度に散水する面積内のノズルの数及び穴の数に掛けて下さい。